



樟風中学校だより The Kusunoki breeze

〒570-0034 大阪府守口市西郷通 3-14-60
Tel : 06-6992-7181 Fax : 06-6995-2537

令和2年度
9月号
守口市立樟風中学校
校長 千石 仮名江

<9月10日(木)3年生スポーツフェスティバルを実施>

例年、9月中頃に実施していましたが中止となり、2学期も様々な行事が中止あるいは形を変えての開催となります。そこで、体育科と各学年の取組みとして、感染予防に留意しながら短時間でできる取組みを実施したいと考え、学年ごとに、5・6時間目を使ったスポーツフェスティバルを企画しました。

実施日は各学年で違いますが、例年のように、3学年を縦割りでカラーごとに4つのブロックに分け、学年種目や全員リレーなどの点数を最後に合計して、ブロック優勝を決めるという取組みです。

その先陣を切って、9月10日(木)に3年生がスポーツフェスティバルを実施しました。朝から曇り空で、開催が危ぶまれ、開会式は小雨の中で行うことになりました。しかし、体育委員長の選手宣誓の後には晴れ間も見られ、すべての競技を行うことができました。学年種目の「ローハイド」は2組が優勝、全員リレーは3組が優勝という結果となりましたが、どのクラスも一致団結し、仲間に大きな声援を送っていたことが印象的でした。

そして、6時間目には、夏休みからダンス委員さんたちを中心に組みこんできたダンスを1・2年生も見守る中で踊りました。『不協和音』に合わせてグラウンドいっぱいに広がったり、クラスごとに移動したりなど、どこからでも見るように工夫されていることや短期間で振付けを覚えたことに感心しました。1・2年生にも大きな感動を与えたことと思います。この団結力を10月の修学旅行に生かしてほしいと思うとともに、日ごろの学校生活にも反映してくれることを願っています。



【ダンス委員】

- 1組 3名
- 2組 2名
- 3組 2名
- 4組 2名

<図書委員さんのお勧め図書の紹介>

秋の読書週間を前に、前期図書委員さんがお勧めの図書を紹介してくれました。1階・2階メディアセンターに図書委員さんの推薦コメントもつけて図書を展示していますので、一度手に取って読んでみてください。そして、ぜひ、図書委員さんに読後の感想を伝えてあげてください。



*新型コロナウイルス感染症に関する文部科学省からのメッセージを裏面に掲載しましたので、ご覧ください。

【9月の予定】

- 18日(金) 生徒集会
- 24日(木) 3年生耳鼻科検診
- 30日(水) 金曜日の時間割

【10月の予定】

- 1日(木)・2日(金) 文化発表会
- 1日(木) 歯科検診(全学年)
- 8日(木)・9日(金) 中間テスト

- 15日(木) 1年生耳鼻科検診
- 16日(金) 生徒会後期役員選挙
- 19日(月) 1年生心臓検診
- 21日(水)~22日(木) 3年生修学旅行
- 21日(水) 1年生スポーツフェスティバル
- 22日(木) 2年生スポーツフェスティバル

※予定が変更されることもあります。

児童生徒等や学生の皆さんへ

新型コロナウイルスが広がってから、皆さんは、学校はどうなるのだろう、この先どうなるだろうと、不安だったのではないのでしょうか。新しい学期を迎えるに当たって、皆さんに伝えたいことがあります。

まず、感染症にかからないようにするには、いくつかの方法があります。すでに皆さんが取り組んでいるように、話をするときにはマスクをしたり、手を洗ったり、具合が悪い場合には学校を休んだりしてもらうことです。そして何より、健康的な生活を送ることが大切です。それでも、これまでも皆さんは風邪をひいたり、インフルエンザになったりしました。今はさらに新型コロナウイルスが課題になっています。

この三つは、症状がよく似ています。ですから、今後、皆さんの誰もがこうした症状を経験することがあるでしょう。具合が悪い人の中には、新型コロナウイルスに感染したと診断される人も身近な人の中から出るかもしれません。もちろん、それが友達だと分かったら自分は大丈夫かなど不安になることもあるでしょう。

新型コロナウイルスには誰もが感染する可能性があります。感染した人が悪いということではありません。学校やクラスの中で感染することは悪いことだという雰囲気が出てしまうと、新型コロナウイルスに感染したと疑われることをおそれて、具合が悪くなっても、その後は言いだしにくくなったり、病院に行くのが遅くなったりしてしまいます。そうすると、さらに皆さんの地域で感染が広がってしまうかもしれません。

感染した人や症状のある人を責めるのではなく、思いやりの気持ちを持ち、感染した人たちが早く治るよう励まし、治って戻ってきたときには温かく迎えてほしいと思います。もし、自分が感染したり症状があったりしたら、友達にはどうしてほしいかということを考えて行動してほしいと思います。

すでに、感染した人達が心ない言葉をかけられたり、扱いをされたりしているという事例が起きています。こうしたことが皆さんの周りでも起きないように、皆さんにも協力してほしいのです。

また、高齢者や病気がちの人は、感染すると症状が重くなってしまう危険があります。自分は元気だから大丈夫ということではなく、そのような人たちに感染させることがないように、思いやりの気持ちを持ってほしいと思います。

新型コロナウイルス感染症が広がり、皆さんの日々の生活は一変したと思います。以前のように、友達と会いにくくなり、スポーツや文化に触れる機会も少なくなり、将来への不安やストレスを抱えている人も多でしょう。

これまでも、私たち人間は、新型コロナウイルスのような新しい病気を経験してきました。そのたびに、世界中の研究者が病気の原因を探り、予防方法を見つけたり、薬の開発をしたりしてきました。そして、私たちは、病気と共存していく。この歴史は繰り返されています。新型コロナウイルスも研究が進んで解明されれば、予防と治療ができるようになり、新たな共存生活が始まります。

私たち大人は、皆さんの応援団として、将来の見通しを持ち、未来の社会の担い手である皆さんが学ぶ機会、遊ぶ機会、交流する機会を最大限作っていきます。それまで、皆さんは今自分ができる予防をしっかり行い、将来の目標を持ち、家庭や学校で日々の学びを続けてほしいと願っています。

令和二年八月
文部科学大臣 萩生田 光一